

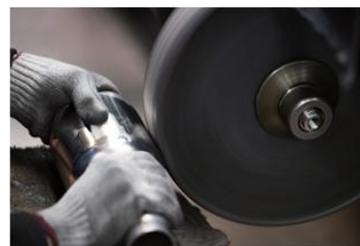
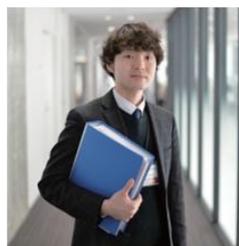
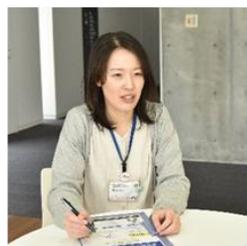
INNOVATION!



変化があるから、おもしろい。



ともに働き、
ともに燕市を豊かに。
一緒に歩もう。



MESSAGE 燕市からのメッセージ

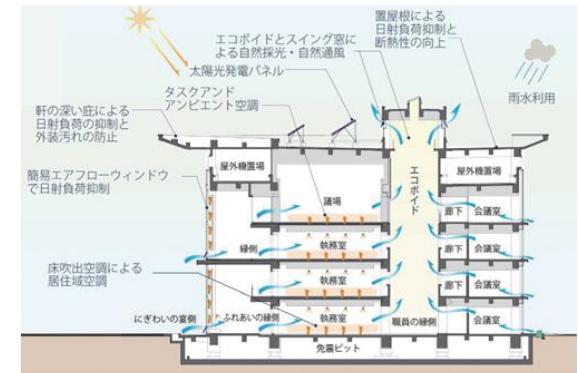
”市役所で働く”と聞くとどのようなイメージでしょうか？
市役所は地域の産業、教育、スポーツ、福祉、環境など
様々な分野の市民生活や企業活動を支える幅広い領域を扱う仕事です。
市民の皆様、とりわけ子どもたちが、
ふるさとへの誇りと愛着、未来への夢や希望を持てるまちを
実現するそんな仕事に携わってみませんか？

あなたの新しい挑戦を、燕市役所でお待ちしています。

ともに働き、
ともに燕市を豊かに。
一緒に歩もう。



2013(平成25)年に現在の燕市庁舎に移転し、それまで燕、吉田、分水の
分庁方式だったものを統一しました。市庁舎は市民が自然に集い、気軽に
くつろいで交流することのできる造りになっています。



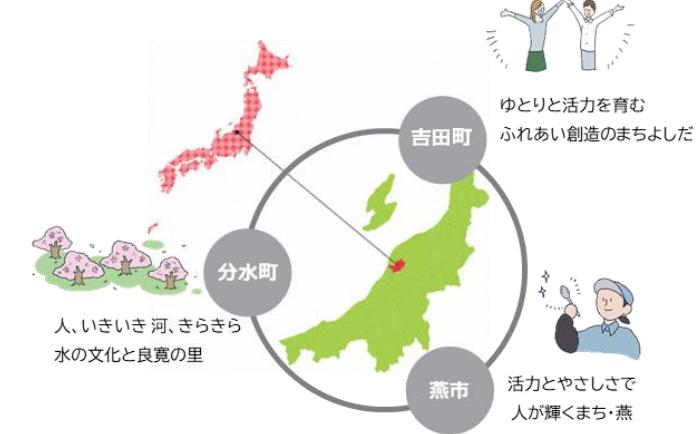
庁舎は市民を守る防災拠点としての機能も備えています。建物の地下部分は
免震構造になっていて、大地震時にも業務を継続することができます。塔屋
階には非常時における非常照明、給排水設備の機能を確保するための電源を
確保し、発電機用の燃料を備蓄しています。

PROFILE



3つのDNA

2006(平成18)年3月20日に燕市・吉田町・分水町が合併。
「人と自然と産業が調和し、進化するまち」を
将来像として新燕市が誕生しました。



燕市は金属加工で知られ、自然環境や歴史ある文化も魅力です。
金属洋食器は全国シェア90%を超え、国内外で高く評価されています。

世帯数 31,523世帯	人口 75,212人
※2026(令和8)年1月末時点	

CONTENTS

- MESSAGE
02-03 燕市からのメッセージ
- VISION | VALUE | PURPOSE | STRATEGY
04-05 燕市の未来像／価値観・行動指針／理念／戦略
- ORGANIZATION | JOB CATEGORY
06-07 燕市役所の組織／職種と業務内容
- INTERVIEW
08-11 先輩職員からのメッセージ
- CAREER
12 燕市で歩む道
- STAFF TRAINING
13 挑戦をサポートする人材育成・研修制度
- EMPLOYEE BENEFITS | WORK STYLE
14-15 勤務条件・福利厚生／働く環境
- DATA BASE | RECRUIT INFORMATION
16 数字で見る燕市役所／問い合わせ

VISION 将来像

日本一輝いているまち 燕市を目指して

産業、教育、スポーツ、福祉、環境など様々な分野で、市民活動や企業活動が活発に行われ、全国の人から「やるね！燕」、「凄いね！燕」と注目を浴びることにより、市民の皆様、とりわけ子どもたちが、ふるさとへの誇りと愛着、未来への夢や希望を持てるまちを実現することです

PURPOSE 立場や世代を超えた理念

「みんなでつくる燕市」

市民・企業・行政がそれぞれの強みを活かし、お互いを補完し合える仕組みを作ることで、持続可能で魅力的なまちづくりを目指していきます。



VALUE 価値観・行動指針

立場や世代を超えた『みんなでつくる燕市』の理念のもと、『稼ぐ燕市・育てる燕市・燕はひとつ』を重点に、新たなまちづくりへ“変化の兆し”が見える各種施策を展開します。



稼ぐ燕市

育てる燕市

燕はひとつ

令和8年度の重点事業をピックアップ！

【稼ぐ燕市】
事業承継基礎調査事業



市内の製造業・卸売業を対象に、事業承継に関する調査を行い、サプライチェーンの維持・発展に向けた支援の検討を進めます。

【育てる燕市】
学校給食費保護者負担の軽減



令和8年度は小学生の保護者負担額をゼロとし、中学生の保護者負担額は物価高騰分を公費負担により据え置きます。

【燕はひとつ】
市民とのふれあいトーク



燕・吉田・分水の3地区で市長が市政についてお伝えする「市民とのふれあいトーク」を開催します。また、各種団体等に市長が赴き「出張！ふれあいトーク」を開催します。

STRATEGY 持続可能な地域社会に向けた戦略

3つの人口戦略



01 定住人口戦略

住みたい・働きたいと思う人を増やす

次代につなぐ教育の推進・子育て支援
健やかに暮らせる医療福祉の充実
地域に根付く移住・定住の促進



02 活動人口戦略

キラキラ輝く人を増やす

いきいきと輝く健康づくり・生きがいづくり
つながり、支え合う地域社会の実現
一人ひとりが活躍できるまちづくり



03 交流・応援(燕)人口戦略

訪れたい・応援したいと思う人を増やす

魅力あふれる観光の振興
つながりを活かした燕市のファンづくり

2つの支える戦略



04 人口戦略を支える都市環境の整備

安全で安心して暮らせるまちづくり

安全で安心して暮らせるまちづくり
持続可能な都市基盤の構築



05 持続可能な行財政運営の推進

財政力向上／行政力向上／職員力の向上

公的資産のマネジメント
行政サービスの最適化
職員の政策形成力の向上

令和8年度の新規事業をピックアップ！

【戦略1】定住人口戦略
工場等暑熱対策総合支援事業



従業員の作業効率及び働きやすさの向上のため、従来の工場等における屋根や壁に施工する遮熱・断熱工事に加えて、地下水クーラーの導入や窓の遮熱工事を補助対象とします。

【戦略2】活動人口戦略
燕市全国大会出場選手等激励金



これまでスポーツ大会に限定していた補助対象を、文化系の全国大会まで拡充し、スポーツ・文化活動に取り組む市民への支援を強化します。(予選を経て全国大会に出場する選手)

【戦略3】交流・応援(燕)人口戦略
インバウンド対応に関する調査事業

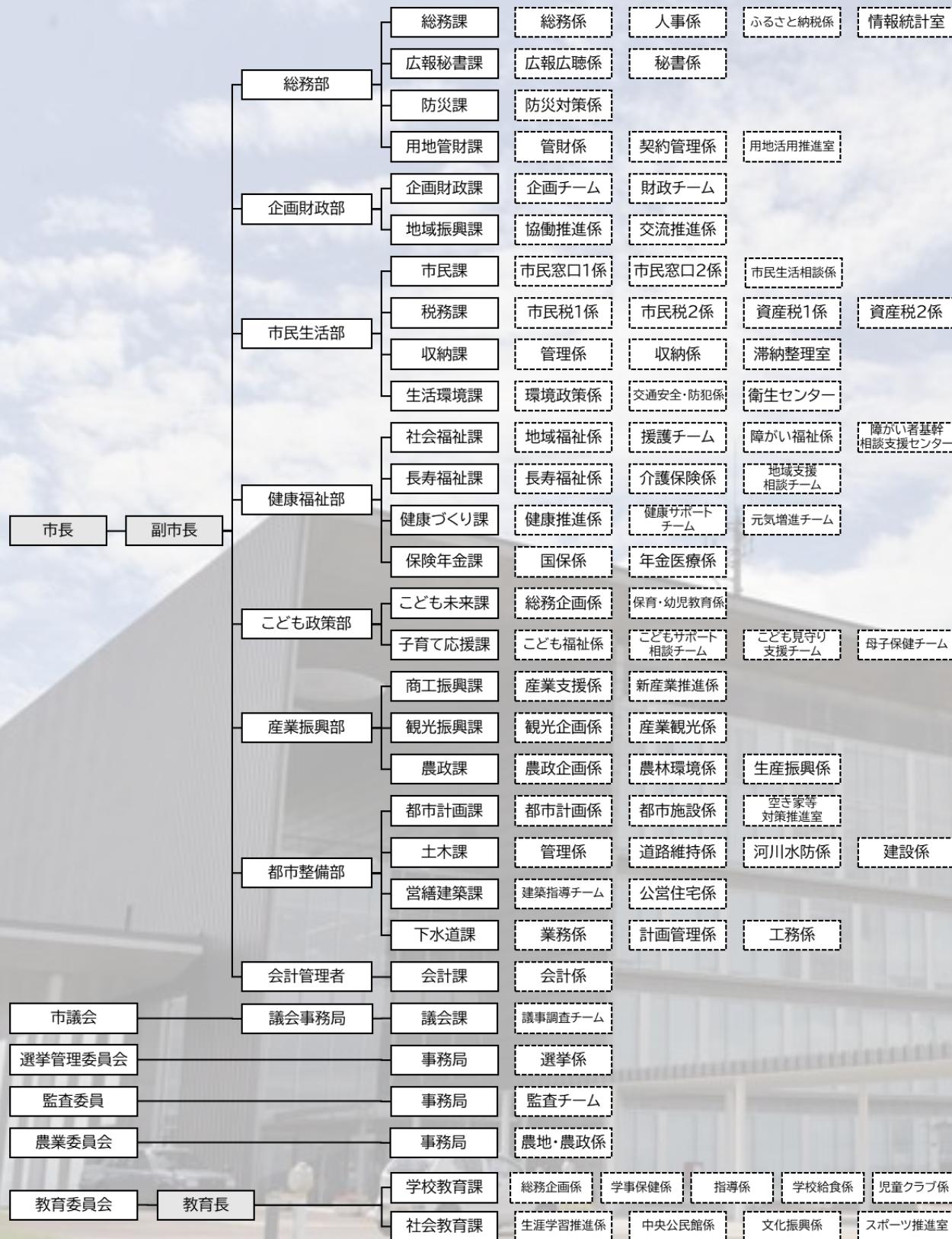


インバウンド受入れ環境の整備を進めるため、産業団体の会員企業や飲食店等を対象にした実態調査を実施します。

ORGANIZATION

燕市役所の組織

※2026(令和8)年1月時点



主な配属職種

一般行政・事務		
一般行政・事務		
一般行政・事務		
一般行政・事務	土木	
一般行政・事務		
一般行政・事務	福祉	保健師
一般行政・事務	福祉	保健師
一般行政・事務	保健師	管理栄養士
一般行政・事務		
一般行政・事務	管理栄養士	保育士・保育教諭
一般行政・事務	福祉	保健師
一般行政・事務		
一般行政・事務		
一般行政・事務	学芸員	
一般行政・事務	土木	
一般行政・事務	土木	
一般行政・事務	土木	
一般行政・事務	建築	
一般行政・事務	土木	
一般行政・事務		
一般行政・事務		
一般行政・事務	管理栄養士	建築
一般行政・事務	文化財専門	

JOB CATEGORY

職種と業務内容

一般行政・事務

戸籍・住民登録、年金、税務、福祉、財務、総務、企画、教育等行政全般の幅広い業務に従事します。窓口業務、イベント事業系、内部系と、対外的な業務から内部的なものまで多岐にわたります。

土木

防災に強いまちづくり、良好な生活環境の保全などのために、道路等の建築・改修工事、上・下水道工事の設計・監督・維持管理、災害時の対応、公園の管理などを行います。

建築

市内の公共施設の新設や改修に伴う計画立案や設計、工事現場の監督・管理・建築指導等に従事します。また、法令に基づく確認審査等を行い、建築物の安全確保や安心する住まいづくりを推進します。

福祉

高齢者や障がい者、児童福祉の生活相談、生活指導、生活保護等の支援業務を担当し、市民の健康の維持・増進や家庭的な問題における対応を行います。

管理栄養士

学校給食、保育園・こども園給食に関する業務または栄養に関する計画・指導・助言等の業務に従事します。具体的には集団検診での離乳食指導や高齢者向けの栄養指導などです。

保健師

市民の健康維持と増進を目的に、健康診査、健康教育、健康相談、家庭訪問、保健・福祉サービス等の業務を行います。乳幼児から高齢者まで、幅広い世代の健康をサポートします。

保育士・保育教諭

乳幼児の保育または教育を担当し、安全で安心な環境を提供します。日常生活の支援、遊びを通じた発達促進、保護者との連携を通じて、子どもたちの健全な成長をサポートします。

学芸員・文化財専門

市内の産業や文化に関する資料の収集・保管・展示及び調査研究等を行い、その発展に関する普及活動に従事します。文化財専門は、市内文化財の調査・保護・管理等を担当します。



一般行政・事務



税務課 市民税1係 主事

K.Y.さん

2022(令和4)年度入庁(一般行政)

2022(令和4)年度 総務課 情報統計室
2024(令和6)年度 現所属

しごと 多岐にわたる仕事内容と専門知識

私の係では、市民の方が納める住民税に関する業務を取り扱っており、税額の計算や申告の処理・受付、市民の皆様からの問合せ対応等を行っています。税金は市政運営及び事業のための大切な財源部分であり、市民の皆様には正確かつ公平に負担していただくためのとても重要な業務です。いかにもお堅いお役所仕事、事務仕事のように見えますが、実は市民の方々と直接お話する機会が多く、窓口で証明書を発行したり、税制度や計算方法について説明したりと、知識はもちろん、コミュニケーション能力や物事を順序立てて整理する力も求められます。また、毎年2~3月頃の確定申告期間には、申告相談会の実施も行っており、事務仕事ばかりのように見えても、実際の仕事は多岐にわたります。

ふんいき 明るいチームで助け合い、相談しやすい職場

税務課の仕事は、各担当だけで完結するものではないため、周りの職員と連携しながら行う必要があります。そのため、部署全体で自然とチームのような雰囲気があり、繁忙期や誰かの仕事が逼迫している時でも自然とみんなで助けあうような協力体制が築かれています。部署内での日常会話も多く、なにか悩み事があったときは、上司含め、常に相談しやすい環境ができています。税務課に配属されるまでは固く真面目な部署を想像していましたが、実際には若手職員も多く、明るい雰囲気がありつつもメリハリのある部署となっています。

メッセージ

私は、とにかく人に貢献できる仕事がしたい！という想いで市役所に入りました。実際に働いてみると、市民の皆様と接する仕事、業者の方と関わる仕事、対職員の仕事など多種多様な形で人と関わることになり、やりがいを感じる日々です。もし同じような想いをもつ方がいましたら、ぜひ応募していただくと嬉しいです。

一般行政・事務



農政課 生産振興係 主任

S.N.さん

2015(平成27)年度入庁(一般行政)

2015(平成27)年度 商工振興課 新産業推進係
2016(平成28)年度 商工振興課 商工振興係
2017(平成29)年度 商工振興課 ブランド推進係
2018(平成30)年度 新潟県 派遣
2020(令和2)年度 農政課 農政企画係(育児休業取得)
2024(令和6)年度 現所属

しごと 農業振興と新米栽培、地域を支える事務局

「燕市農業再生協議会」という、JAや農業委員会などの農業関係団体で構成される協議会の事務局として、市内の農家さんがお米を作る面積の目安を提示したり、補助金の交付業務などを行ったりしています。このほか、農家さんがお客様に直接農産物を販売する機会となるイベントを開催することや、お米の新しい品種「新大コシヒカリ」の試験栽培にも携わっています。実際に田んぼに入って、調査を行うこともあります。

みりよく 「持続可能な農業」への挑戦

市内の農家さんの所得を守りながら、国や県の生産目安に可能な限り沿った「持続可能な農業」になるよう推進していくのが私の主な業務です。抽象的で、どのように取り組んだらよいかわからなくなることがありますが、「農業を未来へつないでいくために重要なこと」と使命感を持って、様々な方々から協力をいただきながら仕事を進めています。また、イベントの開催や田んぼに入ることは、一見すると市役所らしくない仕事ですが、農家さんと一緒に何かを作り上げていく大切な時間です。気分転換にもなります。イベントに参加した農家さんから「出店してよかった」と言っていただけると、やりがいを感じます。

メッセージ

市役所の仕事は、一般に想像されるよりずっと多岐にわたります。入庁時は田んぼに入ることになるなんて思いもしていませんでした。どんな仕事もポジティブに受け止め、楽しんでやってみてください。そうした姿勢が、ご自身の成長や、やりがいにもつながっていくと思います。



一般行政・事務



総務課 情報統計室 主事

S.K.さん

2021(令和3)年度入庁(一般行政)

2021(令和3)年度 子育て支援課保育・幼児教育係
2023(令和5)年度 こども未来課保育・幼児教育係
2024(令和6)年度 現所属

しごと 市役所の「縁の下の力持ち」

私の係は、情報セキュリティ関係およびDX推進関係の業務を担当しています。具体的には、職員向けに情報セキュリティ研修や監査を実施し、市全体のセキュリティレベルの向上を目指しています。また、行政手続きのオンライン化推進、職員の事務効率化を目的に、他部署のシステム導入をサポートしたり、AI活用研修などによるデジタル人材の育成に取り組んだりしています。業務の性質上、市民と直接関わる機会は少ないですが、市職員が安全にかつ効率的に働ける環境づくりを通じて、間接的に市民の利益に貢献できると考えています。燕市をデジタル化や安全管理の面で支える、「縁の下の力持ち」的なポジションです。

こころがけ 相手に寄り添う姿勢を大切に

仕事をするうえで、私は常に「相手の立場や気持ちになって考えること」を心がけています。市民や職員から困りごとの相談を受けた際、解決策を論理的に構築するのはもちろんですが、そこに相手の状況や心情を汲み取った優しさを加えることを大切にしています。正論にとらわれず、寄り添う姿勢でコミュニケーションをとることで、より良い解決策を提示できると考えています。こうした姿勢を大切にすることで、市民や職員と信頼関係を築くことができると考えています。

メッセージ

温かい雰囲気です仕事しやすく、先輩方とはプライベートでも一緒に趣味を楽しんだりしています。また、休みが取りやすいことも市役所の良いところです。実際私は去年、1週間休みをとって海外旅行に行ってきました。だいが私生活に重きを置いた書きぶりになってしまいましたが、仕事も私生活も楽しめるような職場です。

一般行政・事務



長寿福祉課 介護保険係 主事

S.H.さん

2024(令和6)年度入庁(一般行政(民間企業等経験者))

2024(令和6)年度 現所属

しごと 高齢者支援・介護保険で安心を提供

当係では高齢者の方々が安心して暮らせるために、主に介護保険サービスの利用に関わる「介護認定」の手続きや、サービス事業所の指定・管理、さらには福祉用具の給付などの業務を手掛けています。その中で私は、介護保険サービスの利用料が高額になった方への払い戻し手続きや、介護保険の資格付与といった業務などを担当しています。「介護のことは、自分や家族が直面するまでよく分からない…」そう思われる方もいらっしゃるかもしれません。私も入庁当初はそうでした。しかし、この仕事を通じて、介護保険が地域の高齢者の生活をいかに支えているかを実感していますし、介護が必要な方が安心してサービスを受けられるよう、日々努めています。

きっかけ 地域に根差した貢献の思い

結婚を機に燕市へ生活の拠点を移し、新たなスタートを切る中で、これまでの経験とは異なる分野で、地域に根差した貢献をしたいという思いが芽生えました。燕市という土地で生活を築く以上、この地域に深く関わり、その一員として地域社会に貢献できるこの仕事を志望しました。前職では介護保険とは直接的な関わりはありませんでしたが、人とのコミュニケーションを大切にし、誰かの役に立ちたいという根底にある気持ちは共通しています。燕市という場所で、地域の方々の生活を支える一助になりたいと思います。

メッセージ

前職は介護保険とはまったく異なる分野でしたが、市役所の異動でも、異動先によってはゼロからのスタートということもあると思います。ノウハウがなくても、周りの職員が優しく教えてくれます。また、前職での経験は異分野でも、何らかの形で活きてきます。全く異なる分野からの転職でも安心して働ける職場だと思います。



土木

下水道課 工務係 技師

R.W.さん

2019(令和元)年度入庁(土木)

2019(令和元)年度 土木課 道路維持係
2022(令和4)年度 土木課 建設係
2024(令和6)年度 現所属

しごと 安全安心な下水道インフラ構築

私は、下水道の普及および工事に係る業務を担当しています。下水道は、生活環境の向上や公衆衛生の確保、河川や海などの水環境を守るために欠かせない重要な社会基盤です。私は、下水道整備を進めるための普及活動や、工事の計画・調整・進捗管理などに携わり、安全かつ円滑な事業推進に努めています。地域の皆さまが安心して暮らせる環境づくりに貢献できるよう、日々業務に取り組んでいます。

こころがけ 強い責任感を胸に

学んだ知識を生かし、地域に貢献できる仕事がしたいと考え、燕市のまちづくりに直接関われる燕市役所を志望しました。公共の仕事は、一つ一つが市民の安全や信頼につながるため、強い責任感が必要だと考えています。どんな業務でも途中で投げ出さず、最後まで丁寧に取り組むことで、信頼される職員になりたいです。また仕事をやる上で最も大切にしたいのは、安全を最優先に考えることです。高校で土木を学ぶ中で、小さな判断ミスが大きな事故につながる可能性があることを学びました。常に確認を怠らず、市民が安心して利用できる環境を守る仕事をしていきたいです。

メッセージ

就職活動は、正解が見えにくくて不安になるものです。周りとは比べて焦ったり、「この選択でいいのかな」と立ち止まったりするのは、真剣に自分の将来を考えている証拠。迷うこと自体は、決して弱さではありません。大切なのは、「どこに入るか」だけでなく、「そこで何を学び、どんな自分になりたいか」を考えること。今の選択が、人生のすべてを決めるわけではありません。社会に出てからも、道は何度でも描き直せます。



建築

営繕建築課 建築指導チーム 主任

Y.H.さん

2025(令和7)年度入庁(建築(民間企業等経験者))

2025(令和7)年度 現所属

きっかけ 偶然が導いた転職

前職では住宅設計に携わっていました。仕事で市役所を訪れた際、窓口の対応がとても良く、こういった職場で働いてみたいと思ったのがきっかけでした。また、庁舎を見て思わず写真を撮った記憶があります。このまま住宅設計を続けて良いのかという漠然とした思いがあった中、これまで経験のない木造以外の建築や公共事業に魅力を感じ、応募を決意しました。まさか合格するとは思っていませんでしたが、地域に貢献できること、そして新たな分野に挑戦できることに大きな可能性を感じ、転職に至りました。

しごと 毎日が新鮮で勉強の日々

前職では営業担当が顧客との関係をすでに築いている状態で仕事をしていました。市役所では初対面の市民の方々と直接接するため、当初は戸惑いましたが、前職でも幅広い世代の方を相手にしていたこともあり、場数を踏んで段々と慣れていきました。中には厳しいご意見をいただくこともありますが、市民の皆様の生活に直結する仕事であるため、常に誠実に向き合う心がけています。ルールの中で最大限の提案を行い、お困り事を解決できた際には大きなやりがいを感じます。また、ヘルメットを被って作業着を着て現場に行くといった経験をしたのが少ないため、毎日が新鮮で勉強の連続です。デスクワークだけでなく、現場で直接課題に触れることで、新たな視点や解決策が生まれる醍醐味を感じています。これからも市民の方々の声に耳を傾け、より良いまちづくりに貢献していきたいです。

メッセージ

新しいことが多すぎて大丈夫かなと不安に思うこともありましたが、分からないことがあればすぐに教えてもらえる温かい環境があり、安心して業務に取り組めます。キャリアチェンジの一つとして、市民の暮らしを支える市役所の技術職という選択肢を考えてみませんか。



保健師

健康づくり課 健康サポートチーム 技師

A.K.さん

2019(令和元)年度入庁(保健師)

2019(令和元)年度 健康づくり課 母子チーム
2021(令和3)年度 現所属

しごと 様々な年代への「健康づくり」

入庁して最初に配属された母子チームでは、「乳幼児健診」や「育児相談会」を担当しました。現在の健康サポートチームでは、「大人の健康診断」や「がん検診」を担当しています。健(検)診は受けるだけでなく、その結果を活かして早期に治療を始めたり、生活習慣を改善したりすることが重要です。健診結果が思わしくない方には検査データの説明はもちろん、健康相談会や、運動・食事のアドバイス、時には訪問支援も行い、市民の皆さんが健康でいられるよう継続してサポートしています。

こころがけ 市民に寄り添う

保健師実習でも地域の方が集まる場所に同行させてもらうこともありましたが、いざ仕事してみると、自分のイメージする以上に市民の方と話す機会が多いなと感じました。市民の方から「こういうところが良いね」「もっとこうしてほしい」という生の声がたくさん聴けることが楽しいところです。保健師の業務の中でいろいろな年代の方から身体のことや心の相談を受けることがあります。そんな時は相手の話を丁寧に聴き、相手が何を相談したいのか、相談者が大切にしていることを考えながら、市民に寄り添った対応を心がけています。



メッセージ

私は燕市外の出身ですが、就職活動や保健師実習をとおして、「元気磨きたい」などの燕市が市民協働で健康づくりに取り組んでいることに魅力を感じ、燕市役所に入りました。今は健康づくりの幅も広がってきていると感じています。これから燕市役所を目指す皆さんと一緒に市民の方が健康になれるような仕組みづくりを考えていけたらうれしいです。



保育士・保育教諭

こども未来課 西燕保育園 保育士

Y.G.さん

2020(令和2)年度入庁(保育士)

2020(令和2)年度 こども未来課 藤の曲保育園
2021(令和3)年度 現所属

しごと 4歳児は心が大きく成長する大切な時期

4歳児15人のクラス担任をしています。4歳児は心が大きく成長する大切な時期です。友達との関わりが広がり、協調性や社会性も育っていきます。子ども達の遊びを見守りながら、必要があれば間に入り、お互いの気持ちを伝えたり、相手の気持ちに気付けるような関わりをしています。また、生活習慣を見直し、年長クラスに向けて準備をしています。関心のあった外部研修がいくつかあり、園から参加させてもらいました。工夫しながらクラスに取り入れ、子どもたちの成長に還元することができています。



やりがい 子どもに向き合い、子どものために考える

採用される前は、関東圏、県内他市の私立、公立の保育園で勤務していました。その経験から感じるのは、燕市は「子どもの気持ちに寄り添える」環境だということです。毎日バタバタしていますが、それでも子どもに向き合い、子どものために考える時間を持つことができます。そして、今自分がやっていることは誰のため、何のためなのか考えたときに、子どもたちのためだと素直に感じるができます。どの園も職員は忙しいと思いますが、子どもののびのびした姿を見ることができるのは魅力だと思います。

メッセージ

とても温かい職場で、頼れる先輩・同僚の先生方がたくさんいます。ある時、私が家族のことで少し話しをしたら親身になって相談にのってくれたことがありました。保育士・幼稚園教諭を目指す学卒の方が一歩目を踏み出すにも良いですし、幾つかキャリアを積んだ方にとってもやりがいを感じられる職場だと思います。

CAREER 燕市で歩む道（例：新卒22歳の場合）

キャリアステップ

燕市では採用区分・職種・学歴・年齢・性別等にとらわれることなく、職員の意欲や能力、実績に基づき昇任を実施しています。
例えば、一般行政職では主事→主任→(主査)→係長→(副参事)→課長補佐→(参事)→課長→部長となります。



誰とも違う、私だけが歩んだ道

異動経験者の声



社会教育課 文化振興係 主任

M.M.さん

2014(平成26)年度入庁(一般行政)

2014(平成26)年度 税務課 市民税1係
2017(平成29)年度 総務課 人事係
2024(令和6)年度 現所属

～庁内転職を楽しむキャリア～

けい これまでの経歴

私は、2014(平成26)年に入庁し最初に配属されたのは税務課の市民税1係でした。税務課では、主に市民の市県民税の計算を行っていました。税務課で3年間勤務した後、総務課人事係に異動になり、職員の給与計算、福利厚生、研修、職員採用など幅広い業務を経験させてもらいました。
2024(令和6)年度からは、現在の社会教育課文化振興係で勤務しており、文化会館で行うイベントやつばめっ子かるた大会を担当しています。入庁11年目で初めて事業を担当する部署へ異動となり、新鮮な毎日を送っています。

みり つばめはひとつを実感

民間企業で2年間経験して燕市役所に入庁しました。公務員の異動は転職するくらい仕事が変わると言われますが、本当にその通りだと思います。
でも、転職をしても前職の知識が活かせる場面があるように、異動をしても前の部署の経験を活かせる場面があるのは同じだなと思うところもあります。
そんな中でも転職と違うのは、一緒に働く職員同士の繋がりが深まっていくことです。人事異動によって前の部署でも一緒だった人が、異動した先でも一緒になることもありますし、昔の仕事で助けてもらった人から反対に仕事をお願いされることもあり仕事は変わっても職員同士の繋がりは強くなっていくなと感じています。

新規採用職員の配属

入庁前に実施する希望調査と適性や庁内全体と調整をしながら配属先が決定します。一般行政・事務職では、まずは主に市民の方々と接する第一線部署への配属が基本です。民間企業等経験者枠での採用者は、これまでの経験を踏まえた配属となる場合があります。

専門職については、それぞれの専門分野に関連した配属が基本です。

人事異動・異動希望調査

毎年4月に定期人事異動を行っています。異動サイクルは職種によって異なりますが、3～5年サイクルでの異動を基本としています。特に一般行政・事務職については、人材育成の観点から幅広い仕事を体験するために、採用後10年間で3か所程度の部署を経験できるように配慮しています。
その後はキャリアプランや適性を重視した異動を実施しています。職員が自己の能力を最大限発揮し、適材適所の配置を推進するため、毎年10月に異動の希望などを申し出る自己申告制度があります。

STAFF TRAINING

挑戦をサポートする人材育成・研修制度

新採用職員研修

他市町村と合同で実施する「新採用職員研修」の他、行政実務を行う上で必要な能力が身に付くように独自のカリキュラムを作成し、入庁後スムーズに業務が行えるように工夫しています。「文書管理」「予算・決算、財務事務」「公金管理」などの座学中心の科目に加え、「接遇力向上・電話応対」「防災(宿泊)」など、実践力が修習できる研修を導入しています。

庁内研修

目指す職員像を実現するため、庁内研修を通じて資質向上と意識改革に取り組んでいます。入庁後、採用5年目までは特に実務能力向上のための様々な研修を行っています。

これまでに開催した例

接遇力向上、実務データ分析、公文書作成、メンタルヘルス、インバスケッ、クレーム対応研修、チームワーク向上研修など

チームワーク向上研修



研修内のコンテンツでドミノを作っている様子です！

データ分析研修



フォローアップ編では分析を基に考えた政策を発表します！

長期派遣研修

複雑・多様化する市民ニーズに対応できる高度な専門的知識を備えた職員を育成するため、外部研修期間に職員を派遣しているほか、2年程度の長期派遣として国や県に職員を出向・派遣しています。

これまでの主な人事交流(派遣実績)

関東経済産業局、北陸地方整備局、新潟県、新潟県後期高齢者医療広域連合

階層別・専門研修(研修所)

在職年数や役職に応じて受講する階層別研修や、各分野において必要な事務基礎能力を養う専門研修を実施しています。一部の研修は職員の希望により研修を受けることができ、能力の向上やキャリア形成に繋がっています。

これまでに開催した例

税務事務、財務事務、民法、法制執務、政策形成、固定資産税、市町村民税など

外での経験を、今後に生かす

長期派遣経験者の声



新潟県 総務部 市町村課 行政班へ派遣

H.S.さん

2021(令和3)年度入庁(一般行政)

2021(令和3)年度 都市計画課 都市計画係
2024(令和6)年度 現所属

～派遣先で得た貴重な経験と成長～

―派遣のきっかけがあれば教えてください。

県から燕市へ派遣されている職員の方と一緒に仕事をした際に、その方の視野の広さを実感し、私も身に付けたいと思ったことがきっかけでした。

―派遣先ではどのような仕事をしていますか？

私が所属している市町村課では、主にマイナンバーカードの普及促進に取り組んでいます。マイナンバーカードの交付事務や補助金に関する国・市町村からの照会などへの対応のほか、県民の方々から、カードの取得申請の手間をできる限り省き、日常生活の中で気軽に申請してもらえるよう、出張申請受付事業を担当しています。

―派遣先で気づいたことや学びがあれば教えてください。

自分の担当業務以外でも、衆院選の用務など、様々な経験をしています。日々奮闘していますが、関係各所との調整力や業務をこなすスピード等、成長を実感しているところです。結果、自身の自信につながり、出向して良かったと感じています。また、異なる企業文化や業務フローに触れることで、柔軟な適応力やコミュニケーションスキルが非常に重要であると実感しました。残りの派遣期間、一日一日を無駄にせず、燕市の職員として重要な視点を持ち帰りたいです。

TOPIC! 仕事と家庭の両立



育休取得者の声

学校教育課 児童クラブ係 係長

Y.H.さん

2018(平成30)年度入庁(一般行政(民間企業等経験者))

2018(平成30)年度 商工振興課 観光振興室 観光振興係
 2019(平成31)年度 燕市観光協会 派遣
 2020(令和2)年度 観光振興課 産業観光係
 2021(令和3)年度 総務課 人事係
 2025(令和7)年度 現所属

一育休休業を取ると決めた経緯を教えてください。

男性の育休休業取得が当たり前になってきている中で、私自身、第2子まで取得したことがなかったのですが、少しでも家族の支えになればと思い、第3子にして初めて育休を取得しました。私一人では決められず、取得経験者の話や、周りの職員の後押しが大きかったです。

一実際に育休を取得してみて、いかがでしたか？

育休期間の中で、育児の楽しさ、大変さを味わうことができましたが、私が経験したことは、育児のほんの一部で、どこまで家族の助けになったかどうか分かりません。仕事ばかりしていると気づかなかった家族との大切な時間に気づくことができたので、これからの家事や育児について、夫婦間で向き合っていきたいと思っています。



一現在はどのように仕事と家庭を両立されているのでしょうか？

現在は、子どもの具合が悪くなったり、保育参観等に向く際にも、有給や看護休暇を活用しながら、夫婦間で育児や家事を分担することができています。充実した休暇制度と、その休暇を取得しやすい職場環境に助かっています。

休暇制度(年間休日125日)

年次有給休暇は年度で20日間付与されます。使用しなかった日数は翌年度に20日を限度として繰り越すことができます。時間休は30分単位で取得することが可能です。夏季休暇は5日間付与され、6~10月と幅広い期間で取得ができます。

ライフステージに応じた休暇なども充実しています。育児休業制度の他にも、介護休暇制度、自己啓発休業制度、ボランティア休暇制度などもあります。

【主な休暇制度の例】

対象	休暇区分	燕市	国家公務員等
女性	出産休暇	産前8週 産後8週	産前6週 産後8週
男性	妻の出産休暇	3日	2日
男性・女性	夏季休暇	5日 (6~10月の間)	3日 (6~10月の間)
	結婚休暇	8日	5日
	子の看護等 休暇	8日 (中学校卒業まで)	5日 (小学校3年生まで)

EMPLOYEE BENEFITS 勤務条件・福利厚生制度

初任給(令和8年4月1日予定額)

試験区分	学歴	給料月額
大学卒業程度	大学卒	230,979円
高校卒業程度	短大卒	215,547円
	高校卒	199,418円
民間企業等経験者	民間企業等における職務経験年数及びその職務内容に応じ、個別に決定されます	

※新規学卒者を例にとったもので、学歴がある場合や職歴がある場合、一定の基準に基づいた額が加算されます。

※固定残業代制度はありません。

<試用期間あり>

任用から6カ月間を良好な成績で勤務したときに正式任用となります。勤務成績が確認できない場合は、試用期間は最長12カ月まで延長されます。試用期間中も待遇・勤務条件に差はありません。(地方公務員法第22条の規定による。)

諸手当

家族の状況・住まいの状況・通勤状況・勤務状況などに応じて、扶養手当・住居手当・通勤手当・時間外勤務手当などが支給されます。

期末手当・勤勉手当

民間企業のボーナスにあたるもので、給料月額等の1か月分をベースに年間4.65月分(※令和7年度実績)の期末・勤勉手当が支給されます。(採用初年度については、実際に勤務した期間によって異なります。)
 ・昇給:年1回(1月)
 ・期末手当・勤勉手当:年2回(6月、12月)



WORK STYLE 働く環境

働く環境

各階とも開放的で視認性の高いオープンフロア構造で、執務室はユニバーサルレイアウトを導入し、部署の垣根を越えて連携しやすい空間です。来客や職員同士でちょっとしたミーティングをする場合は、各階の打合せスペースで行います。



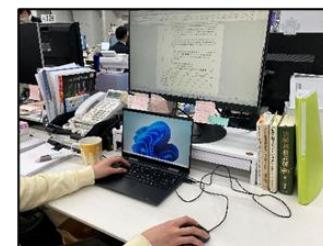
燕市役所庁舎



4Fスカイラウンジ(市民との共用)



普段はモニターに接続して使用



1人1台貸与されるタブレット型PC

デジタル環境の変化

職員は1人1台タブレット型PCが貸与され、普段はモニターに接続して使用します。持ち出ししやすいタブレット型PCを採用することでペーパーレス化が進み、ワークスタイル改革に繋がっています。また、チャットシステムや文章生成AIツールの導入など事務業務効率化の取り組みを行っています。

DX化の取り組み(例:窓口DX)

「書かない」窓口システム導入事業では、フロアマネージャーが常駐し、かんたん窓口システムの他、手続案内タッチパネル、会議案内ディスプレイ、らくらく証明書送付サービスなどを設置することで来庁者が迷わないよう工夫をしています。



1階市民サービス窓口



1階エントランス

勤務時間・休日

午前8時30分~午後5時15分(昼休みは正午~午後1時)
 休日は土曜日・日曜日、祝日、12月29日~1月3日です。
 職種や配属される職場によって異なる場合があります。
 ・年間休日数:125日

勤務地

新潟県燕市内(庁舎又は市内公共施設)
 (転居を伴う転勤なし)

福利厚生

職員とその家族の福利厚生の増進を目的に、健康診断や各種健診の補助制度、スポーツ・文化活動のための助成制度のほか、結婚祝金・弔慰金等の給付事業、財形貯蓄、団体保険などがあります。職員の自己啓発支援として、資格取得のための助成も行っています。

<職員互助会>

燕市では、職員互助会で燕地区の夏祭りの参加、毎年交流会を実施しているほか、クラブ活動を行っています。部署の垣根を越えて職員同士が交流できる機会です。

【主なクラブ】

野球、サッカー、バレーボール、バドミントン、ものづくり部など



夏祭りへの参加



交流会(BBQ)の様子

DATABASE! 数字で見る燕市役所 ※前年度実績

職員数
623名

男性
42%

男女比率



女性
58%

月平均所定外
労働時間
9.6時間

産前産後休暇

産前 **8**週 産後 **8**週



平均勤務年数
15.6年

管理職に占める
女性職員の割合 **40.7%**



育児休業取得率

女性 **100%** 男性 **100%**

年間休日
125日

年次有給休暇
取得日数/年 **12.5**日

夏季休暇

5日



子の看護等休暇

中学校卒業までの子を対象

1年度で **8**日間まで



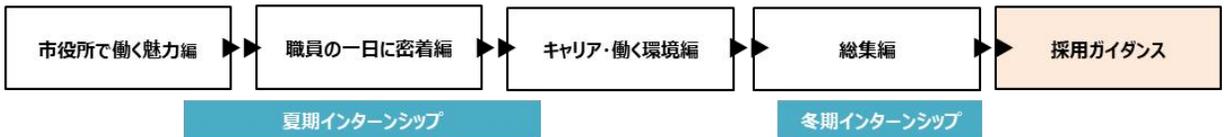
RECRUIT INFORMATION

年間イベントスケジュール(予定)

燕市役所では、市役所で働くことについて広く知っていただき、ご自身のキャリアを考える機会を提供することを目的として、年間を通して情報提供を行っています！

6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

オープン・カンパニー



採用試験・選考に関するQ & A

Q1 どのように申し込みればよいですか？

申込みはインターネットで受け付けします。燕市採用ホームページから専用のフォームにアクセスできます。

Q2 1次試験で行われる筆記試験は専門試験・教養試験ですか？

燕市では、専門試験・教養試験型ではなく、民間企業等の採用試験でも活用されている総合適性テストを実施します。(土木(高校卒業程度)の職種を除きます。)

Q3 大学を卒業していなくても「大学卒業程度」の試験は受験できますか？

「大学卒業程度」は大学卒業の学歴を受験資格とするものではありません。年齢等の受験資格を満たしていれば学歴に関係なく受験することが可能です。

Q4 採用試験に合格すると必ず採用されるのですか？

採用試験の最終合格者に入庁の意向確認を行い、応諾した場合に採用となります。(応諾から採用までの間、採用するにふさわしくない非違行為等があった場合を除きます。)

燕市を知るにあたっての参考資料

第3次燕市総合計画



当初予算のポイント



広報つばめ



採用ホームページ



燕市のイベント情報やお知らせ等を配信

燕市公式LINE



燕市行ってみたくなる情報を配信

燕市公式X



問い合わせ先



燕市 総務部 総務課 人事係

〒959-0295 新潟県燕市吉田西太田1934番地(3F4番窓口)

TEL : 0256-92-1111 (代表)

0256-77-8318(人事係直通)

令和8年3月2日公表